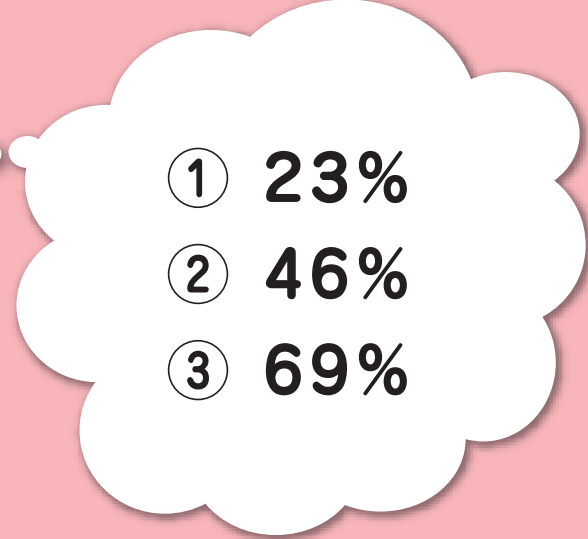


# 金融と経済の明日

第5回 高校生小論文コンクール

Q

「お金持ちはカッコいい」と答えた高校生は何%?



A

「お金持ちになりたい」という気持ちはだれもが持っていますよね。全国の高校生に聞いた「お金についての意識」アンケートから、お金について抱く現代の高校生像が浮かび上がってきました。

「お金をたくさんためたい」という人は90.4%。ほぼ全員といっていいくらいです。でも、「お金よりも大事なものがあると答えた人は77.9%、逆に「お金が一番たいせつ」という人は30.1%で、

お金だけがすべてではないようです。こういった背景から、「お金持ちがカッコいい」と見る人は22.9%で、ほぼ5人に1人の割合。「カッコいいと思わない」とはつきり否定した人が59.4%いました。高校生の中には、これから進学や就職で新しい生活が始まるとうとしています。そこでは大きな

なお金が必要になったり、お金を稼ぐ場面に直面することになります。生活のいろいろな場面や将来設計という観点から、お金や経済について考えてみましょう。

※(金融広報中央委員会「子どものお金の関わり」調査(平成17年度より))

9月20日 しめぎり!

金融広報中央委員会は、全国の高校生・高等専門学校生を対象に「金融と経済の明日」に関して下記のテーマで小論文を募集します。みなさんのご意見をお聞かせください。

**特選 ×5(賞状と奨学金 5万円) 秀作 ×5(賞状と奨学金 2万円)**

金融担当大臣賞 文部科学大臣賞 日本銀行総裁賞 金融広報中央委員会会長賞 佳作×50(賞状と図書カード5千円相当) 学校賞(特選輩出校)×5校(賞状と図書カード1万円相当)

※特選および学校賞の表彰については、別途学校賞受賞校宛てにご連絡します。 ※入賞者全員に、知るぽると特製カレンダーを差し上げます。

**論文のテーマ**

1 高齢社会・人口減少社会で生きていくには

2 夢の実現に向けてあなたのライフプランを立ててみよう

「金融と経済の明日」  
第4回高校生小論文コンクール入賞作品  
特選・金融担当大臣賞「自己責任」がとれる大人になるためには  
特選・文部科学大臣賞「働くことは生きること」  
特選・日本銀行総裁賞「社会を知ることの大切さ」  
特選・全国公民科・社会科教育研究会会長賞「働くを考えると」  
特選・金融広報中央委員会会長賞「仕事が教えてくれたこと」

3 社会に出て働くことの意味・意義

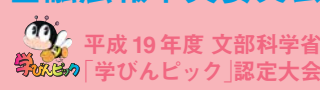
4 インターネットでの取引について

5 その他(自由テーマ)

～金融広報中央委員会とは?～  
「金融広報中央委員会(事務局:日本銀行情報サービス局内)は、健全で合理的な家計運営のために、都道府県金融広報委員会、政府、日本銀行、地方公共団体、民間団体等と協力して、中立・公正な立場からの正確でわかりやすい「金融経済情報の提供」と一人ひとり賢い消費者として自立するための「金融経済学習の支援」を積極的に展開しています。

コンクールの詳細については、ホームページをご覧ください。 [www.shiruporuto.jp](http://www.shiruporuto.jp) **知るぽると** 金融広報中央委員会

【主催】金融広報中央委員会 【後援】 金融庁、文部科学省、日本銀行、全国公民科・社会科教育研究会、財団法人日本私学教育研究所、財団法人全国商業高等学校協会、全国家庭科教育協会



# ◎「金融と経済の明日」第5回 高校生小論文コンクール 募集要項

## 2007年テーマ

### 1 高齢社会・人口減少社会で生きていくには

厚生労働省の資料によると、2005年から日本の人口は減少に転じ、一方で2007年以降、団塊の世代が60歳代を迎えるなど、今までに経験したことのない超高齢社会に突入します。生産力は維持できるのか、雇用は確保されるのか、医療・介護など福祉は保障されるのか……。課題山積の中で若者はどう生きていくのか、あなたが考える展望をお寄せください。

### 2 夢の実現に向けてあなたのライフプランを立ててみよう

あなたの夢はなんですか。その夢の実現に向けてなにかプランを立てていますか。目の前に迫った進学や就職をどう希望どおりかなえていくか、そしてその先に描く夢の実現に向かって、あなたのライフプランを組み立ててみませんか。

### 3 社会に出て働くことの意味・意義

人はだれも、ある時期がくると家族や学校の庇護から離れて自立して生きていかなくてはなりません。社会に出るということは、働くことでもあるのです。いま話題となっている「ニート」や「フリーター」はなぜ生まれたのだろうか。同世代の人たちの考え方や生き方を参考にして、働くことをどう位置づけたらよいか考えてみよう。

### 4 インターネットでの取引について

現在は買い物や株の取引、音楽配信などが、インターネットで家にいながら気軽に来るようになりました。でもちょっとしたことから、たいへんな事態を引き起こすことにもなりかねません。これからますます増えるであろうインターネット取引について、自分の経験を踏まえながらよきパートナーとして利用していくための提言を求めます。

### 5 その他(自由テーマ)

上記以外のテーマで、日本の金融・経済の将来、景気や貿易と私たちの暮らしなどについて、ふだん考えていることをまとめてみよう。

[ 応募資格 ] 高校生および高等専門学校生

[ 賞 ] ●特選 5編(賞状と奨学金5万円) 金融担当大臣賞 文部科学大臣賞 日本銀行総裁賞 金融広報中央委員会会長賞 全国公民科・社会科教育研究会会長賞  
 ●秀作 5編(賞状と奨学金2万円)  
 ●佳作 50編(賞状と図書カード5千円相当)  
 ●学校賞 5校(賞状と図書カード1万円相当)  
※特選および学校賞の表彰については、別途学校賞受賞校宛てにご連絡します。  
 ※入賞者全員に、知るぼると特製カレンダーを差し上げます。

[ 応募のきまり ] 原稿用紙(400字詰)6枚～10枚。原稿用紙によらないワープロの場合は、途中の空白マス・空白行を含む2,000～4,000字以内。選択テーマ、作品タイトル、学校名、氏名(ふりがな)、学年、性別、学校および自宅の住所・電話番号を下記応募用紙に記入し、添付のこと。学校単位で応募する場合は担当教師の氏名、担当教科もご記入ください。  
※応募者の氏名は必ず本人が記入してください。※応募用紙はコピー可。ホームページからもダウンロードできます。  
 また、本文冒頭1行目に作品タイトル、2行目に学校名、学年、氏名を記入。

[ 注意 ] 作品は未発表で日本語に限ります。作品は理由を問わず返却しません。入賞作品の著作権・版権は主催者に帰属します。

[ 締め切り ] 平成19年9月20日(木)※消印有効

[ 発表 ] 11月下旬頃、金融広報中央委員会HP(www.shiruporuto.jp)などで発表。

※入賞者の氏名、学校名、学年等を公表します。※入賞作品集は平成20年2月発行予定。

[ 審査員 ] 伊藤元重(東京大学大学院経済学研究科教授 兼任 総合研究開発機構理事長)  
(敬称略・五十音順) 櫻井純子(前文化女子大学非常勤講師) 細野真宏(Hosono's Super School代表) ほか

[ 送付先 ] 〒100-0003 東京都千代田区一ツ橋1-1-1 パレスサイドビル内郵便局留「金融と経済の明日」小論文コンクール係

[ 問い合わせ先 ] TEL.03-3212-6165(土・日・祝日を除く10時～17時)

※応募者の個人情報は当コンクール以外の用途には使用いたしません。

## 「金融と経済の明日」第5回高校生小論文コンクール 応募用紙

選択テーマ	作品タイトル	学校名	立	高等学校 高等専門学校
名前 (ふりがな)		学年	年	性別 男・女
学校住所 〒	—	都道 府県		
学校電話番号				
自宅住所 〒	—	都道 府県		
自宅電話番号				
応募形態 学校応募・個人応募	担当教師名(学校応募の場合)	担当教科		

※募集要項をよく読んで、応募者の氏名は必ず本人が記入してください。

事務局記入欄